

資 料 編
調査に使用したニーズ調査票

資料編

1 「子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査票」の見本

■就学前児童の保護者用

就学前児童の保護者の方へ

子ども・子育て支援事業に関する ニーズ調査票

【ご記入にあたってのお願い】

- アンケートには、お子さんの保護者の方が記入してください。
(無記名ですので、氏名・住所の記入の必要はありません)
- ご回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などを記入していただく場合があります。
- 質問によって、「あてはまる番号1つに○」「あてはまる番号すべてに○」など、回答数を指定している場合は、指定の範囲内で○をつけてください。
また、「その他」をお選びいただいた場合、その後にある()内には、具体的な内容を記入してください。
- 数字で時間(時刻)をご記入いただく場合は、24時間制(例:午後6時~18時)で記入してください。
- 設問のご回答によって、次の設問に回答していただく必要がなくなる場合がありますので、ことわり書きや矢印に従って回答してください。特にことわり書きのない場合は次の設問にお進みください。
- ご記入が済みましたら、お手数ですが毎封の返信用封筒に入れて、11月12日(火)までに郵便ポストへご返函ください。

ご回答いただくでご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願い致します。

弘前市子育て支援課児童育成係 電話0172-35-1131

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます

(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおり

幼稚園： 満3歳から小学校就学までの幼児を教育し、年齢に相応しい適切な環境を醸成、心身の発達を助長するための教育施設です。

保育所： 0歳から小学校就学までの乳幼児を持つ保護者の方が働いていたり、病気のために、昼間乳幼児の保育をすることができないとき、保護者に代わって保育する施設です。

認定こども園： 保育所及び幼稚園等における小学校就学前の子どもに対する保育及び教育並びに保護者に対する子育て支援の総合的な提供を行う施設であり、親が働いている・いないにかかわらず利用できる施設です。

子育て： 子どもを育てることであり、教育・保育・その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援のことです。

教育： 教えることであり、目標とする状態をめざし持っている能力を伸ばすために、こころとからだの両面に意図的に働きかけることです。

1

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 封筒の宛名シールに記載された区の番号はどれになりますか。(あてはまる番号1つに○)

1区	2区	3区	4区
5区	6区	7区	8区
9区	10区	11区	12区
13区	14区	15区	16区
17区	18区	19区	20区
21区	22区	23区	

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。 ※(□内に数字でご記入ください)
平成□□年□□月□□日生まれ

問3 宛名のお子さんは何人きょうだいですか。
※宛名のお子さんを含めた人数を□内に数字で記入してください。
※お子さんが2人以上の場合、末子の生年月月をご記入ください。(□内に数字でご記入ください)
きょうだい数□人 末子の生年月月 平成□□年□□月□□日生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。
(あてはまる番号1つに○)

1. 母親 2. 父親 3. その他()

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。
(あてはまる番号1つに○)

1. 配偶者がいる 2. 配偶者がいない

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主にやっているのはどなたですか。
※お子さんからみた関係でお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父祖母 5. その他()

2

宛名のお子さんの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。
※お子さんからみた関係でお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 父母ともに 2. 母親 3. 父親 4. 祖父祖母 5. 幼稚園
6. 保育所 7. 認定こども園 8. その他()

問8 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)にもっとも影響を与えようと思う環境は何ですか。
(あてはまる番号すべてに○)

1. 家庭 2. 地域 3. 幼稚園 4. 保育所
5. 認定こども園 6. その他()

問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる ⇒ 問9-1へ
3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる ⇒ 問9-2へ
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない ⇒ 問10へ

問9-1 問9で「1」または「2」に○をつけた方うかがいます。
祖父母等の親族にお子さんを見てもらっている状況についてお答えください。
(あてはまる番号すべてに○)

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きくなり心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きくなり心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるが、少し不安がある
6. その他()

問9-2 問9で「3」または「4」に○をつけた方うかがいます。
友人・知人に預かってもらっている状況についてお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 友人・知人の身体的負担が大きくなり心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きくなり心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるが、少し不安がある
6. その他()

問10 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所はありますか。(あてはまる番号1つに○)

1. いる/ある ⇒ 問10-1へ 2. いない/ない ⇒ 問11へ

3

問10-1 問10で「1.いる/ある」に○をつけた方にうかがいます。
 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。
 （あてはまる番号すべてに○）

1. 祖父母等の親族	2. 友人や知人
3. 近所の人	4. 子育て支援施設（地域子育て支援拠点、児童館等）・NPO
5. 保健センター	6. 保育士
7. 幼稚園教諭	8. 民生委員・児童委員
9. かかりつけの医師	10. 子育て支援課
11. その他	【例】ベビーシッター

問11 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

4

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問12 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親（あてはまる番号1つに○） ※父子家庭の場合は記入不要です。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	} ⇒ (1)-1へ
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	
6. これまで就労したことがない	} ⇒ (2)へ

(1)-1 (1)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。
 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（就業時間を含む）」を、口内に数字でご記入ください。
 ※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
 ※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり 日 1日当たり 時間程度

(1)-2 (1)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。
 家を出る時刻と帰宅時刻を、口内に数字でご記入ください。
 ※時刻が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
 ※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
 ※時刻は、(例) 08時、18時のように、24時間制でお答えください。

家を出る時刻 時 分 帰宅時刻 時 分

(2) 父親（あてはまる番号1つに○） ※母子家庭の場合は記入不要です。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない	} ⇒ (2)-1へ
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である	
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない	
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である	
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	
6. これまで就労したことがない	} ⇒ 問14へ

5

(2)-1 (2)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。
 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（就業時間を含む）」を、口内に数字でご記入ください。
 ※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
 ※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり 日 1日当たり 時間程度

(2)-2 (2)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。
 家を出る時刻と帰宅時刻を、口内に数字でご記入ください。
 ※時刻が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
 ※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
 ※時刻は、(例) 08時、18時のように、24時間制でお答えください。

家を出る時刻 時 分 帰宅時刻 時 分

問13 問12の(1)または(2)で「3.～4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。⇒**該当しない方は、問14へ**

フルタイムへの転換希望はありますか。（あてはまる番号1つに○）

(1) 母親

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）での就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）での就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

6

問14 問12の(1)または(2)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。⇒**該当しない方は、問15へ**
 就労したいという希望はありますか。（あてはまる番号・丸数字それぞれ1つに○）
 ※該当する口内には数字をご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> 歳になったときに就労したい
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態
① フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）
② パートタイム・アルバイト等（①以外）
→1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> 時間程度

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> 歳になったときに就労したい
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態
① フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）
② パートタイム・アルバイト等（①以外）
→1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> 時間程度

7

宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問15-1に示した事業が含まれます。

問15 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を利用していますか。
(あてはまる番号1つに○)
1. 利用している ⇒ 問15-1へ 2. 利用していない ⇒ 問15-5へ

問15-1 問15-1～問15-4は、問15で「1. 利用している」に○をつけた方うかがいます。
宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。
※半園を通じて「定期的」に利用している事業をお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|--|--|
| 1. 幼稚園
(通常の就園時間の利用) | 2. 幼稚園の預かり保育
(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ) |
| 3. 認可保育所
(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの) | 4. 認定こども園
(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設) |
| 5. 事業所内保育施設
(企業が主に従業員用に運営する施設) | 6. その他認可外の保育施設 |
| 7. ファミリー・サポート・センター
(地域において育児の援助を受けたい人を行い合いが会員となり、育児について助け合う会員組織で運営している事業) | 8. その他() |

問15-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。
また、希望としてどのくらい利用したいですか。
※1 週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、口内に数字でご記入ください。
※時間(時刻)は、(例) 08時～18時のように24時間制でご記入ください。
※2つ以上回答された方は、若い番号の事業についてお答えください。

(1) 現在

1週当たり 日 1日当たり 時間程度
(時 分～ 時 分)

(2) 希望

1週当たり 日 1日当たり 時間程度
(時 分～ 時 分)

問15-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。
(あてはまる番号1つに○)

1. 弘前市内 2. 弘前市外

問15-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由は何ですか。
(あてはまる番号すべてに○)

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している
3. 子育て(教育を含む)をしている方が就労予定がある/求職中である
4. 子育て(教育を含む)をしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育て(教育を含む)をしている方が病気や障害がある
6. 子育て(教育を含む)をしている方が学生である
7. その他()

問15-5 問15で「2. 利用していない」に○をつけた方うかがいます。
利用していない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- ※「8.」に○をつけた場合は、年齢を口内に数字でご記入ください。
1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親が父親が就労していないなどの理由で)利用する必要がない
 2. 子どもの祖父や祖母の人がみている
 3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
 4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
 5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
 6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
 7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
 8. 子どもがまだ小さいため(歳くらいになったら利用しようと考えている)
 9. その他()

問16 すべての方うかがいます。

現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的」に利用したいと考える事業はどれですか。(あてはまる番号すべてに○)
※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、父母の所得税・市民税額に応じた保育料が設定されています。(市の保育料：0歳児最高で55,000円)

- | | |
|---|--|
| 1. 幼稚園
(通常の就園時間の利用) | 2. 幼稚園の預かり保育
(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ) |
| 3. 認可保育所
(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの) | 4. 認定こども園
(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設) |
| 5. 小規模な保育施設
(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの) | 6. 家庭的保育
(保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業) |
| 7. 事業所内保育施設
(企業が主に従業員用に運営する施設) | 8. 自治体の認証・認定保育施設
(認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設) |
| 9. その他認可外の保育施設 | 10. 居宅訪問型保育
(ヘルパーなどのような保育者が子どもの家庭で保育する事業) |
| 11. ファミリー・サポート・センター
(地域において育児の援助を受けたい人を行い合いが会員となり、育児について助け合う会員組織で運営している事業) | 12. その他() |

問16-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。(あてはまる番号1つに○)
1. 弘前市内 2. 弘前市外

宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問17 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業(親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「子育て支援センター」等と呼ばれています)を利用していますか。(次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。)
※なおその利用回数(頻度)を口内に数字でご記入ください。

1. 地域子育て支援拠点事業(親子が集まって過ごしたり、相談をする場)
1週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回 程度
2. その他当該自治体で実施している類似の事業(具体名:)
1週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回 程度
3. 利用していない

※弘前市には駅前こども広場、笹森町子育て支援センター、大浦保育所子育て支援センター、相馬保育所子育て支援センター、みどり保育園子育て支援センターの5か所があります。

問18 問17のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないができれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。(あてはまる番号1つに○)
※なおその利用回数(頻度)を口内に数字でご記入ください。
※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1. 利用していないが利用したい
1週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回 程度
2. すでに利用しているが利用日数を増やしたい
1週当たり 更に 回 もしくは 1ヶ月当たり 更に 回 程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問19 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。
※①～⑦の事業ごと、A～Cのそれぞれに「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。
※なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A		B		C	
	知っている	これまでに利用したことがある	今後利用したい	今後利用したい		
①母娘(父親)学級、両親学級、育児学級	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
②保健センターの育児・相談事業	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
③家庭教育に関する学級・講座	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
④教育相談センター・教育相談室	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑤保育所や幼稚園の園庭等の開放	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑥子育ての総合相談窓口	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑦自治体発行の子育て支援情報誌	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ

宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的な」教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問20 宛名のお子さんについて、土曜・日曜・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか（一時的な利用を除きます）。

(1) (2) それぞれについて、あてはまる番号1つに○
 ※希望がある場合は、利用したい時間帯を、口内に数字でご記入ください。
 (例) 08時～18時のように24時間制でご記入ください。
 ※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。
 ※教育・保育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない
 2. ほぼ毎週利用したい
 3. 月に1～2回は利用したい

⇒ 利用したい時間帯
 □□時□□分から□□時□□分まで

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない
 2. ほぼ毎週利用したい
 3. 月に1～2回は利用したい

⇒ 利用したい時間帯
 □□時□□分から□□時□□分まで

問20-1 問20の(1)もしくは(2)で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 月に数回仕事が入るため
 2. 早日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
 3. 親族の介護や手伝いが必要なため
 4. 息抜きのため
 5. その他()

問21 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。
 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。(あてはまる番号1つに○)
 ※希望がある場合は、利用したい時間帯を、口内に数字でご記入ください。
 (例) 08時～18時のように24時間制でご記入ください。
 ※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない
 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい
 3. 休みの期間中、週に数回利用したい

⇒ 利用したい時間帯
 □□時□□分から□□時□□分まで

問21-1 問21で「3. 週に数回利用したい」に○をつけた方にうかがいます。
 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 週に数回仕事が入るため
 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため
 3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため
 4. 息抜きのため
 5. その他()

12

**宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。
(平日の教育・保育を利用する方のみ)**

問22 平日の定期的な教育・保育事業を利用していると答えた保護者の方(問15で「1.」に○をつけた方)にうかがいます。⇒ **利用されていない方は、問23へ**
 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。(あてはまる番号1つに○)

1. あった ⇒ **問22-1へ** 2. なかった ⇒ **問23へ**

問22-1 宛名のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対応方法はどれになりますか。(あてはまる番号すべてに○)
 ※それぞれの日数も口内に数字でご記入ください。(半日程度の場合も1日と数えます)

1年間の対応方法	日数
1. 父親が休んだ	□□日
2. 母親が休んだ	□□日
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもを任せられた	□□日
4. 父親・母親のうち、就労していない方が子どもをみた	□□日
5. 病院・病後児の保育を利用した	□□日
6. ベビーシッターを利用した	□□日
7. ファミリー・サポート・センターを利用した	□□日
8. 仕方なく子どもだけで留守をさせた	□□日
9. その他()	□□日

問22-2 問22-1で「1.」「2.」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。
 その際、「できれば病院・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。
 (あてはまる番号1つに○)
 ※日数についても口内に数字でご記入ください。
 ※なお、病院・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料(利用料:1,000円)がかかります。
 利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病院・病後児保育施設等を利用したい ⇒ □□日 ⇒ **問22-3へ**
 2. 利用したいとは思わない ⇒ □□日 ⇒ **問22-4へ**

問22-3 問22-2で「1.」で「できれば病院・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。
 ※上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われましたか。
 (あてはまる番号すべてに○)

1. 地の施設(例:幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業
 2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
 3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等)
 4. その他()

13

問22-4 問22-2で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。
 そう思われる理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 病院・病後児を他人に看ってもらうのは不安
 2. 地域の事業の質に不安がある
 3. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない
 4. 利用料がかかる・高い
 5. 利用料がわからない
 6. 親が仕事を休んで対応する
 7. その他()

問22-5 問22-1で「3. ～9.」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。
 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看みたい」と思われましたか。
 (あてはまる番号1つに○)
 ※「3. ～9.」の日数のうち仕事を休んで看みた日数を口内に数字でご記入ください。

1. できれば仕事を休んで看みたい ⇒ □□日 ⇒ **問23へ**
 2. 休んで看ることは非常に難しい ⇒ **問22-6へ**

問22-6 問22-5で「2. 休んで看ることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。
 そう思われる理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない
 2. 自営業なので休めない
 3. 休暇日数が足りないため休めない
 4. その他()

14

宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問23 宛名のお子さんについて、平日の定期的な保育や病気のたが以外に、私用・親の遠征、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。(あてはまる番号すべてに○)
 ※1年間の利用日数(おおよそ)も口内に数字でご記入ください。

利用している事業・日数(年間)	日数
1. 一時預かり(私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	□□日
2. 幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)	□□日
3. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)	□□日
4. 夜間看護等事業:トワイライトステイ(児童福祉施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業)	□□日
5. ベビーシッター	□□日
6. その他()	□□日
7. 利用していない	□□日

⇒ **問24へ**

問23-1 問23で「7. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。
 現在利用していない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 特に利用する必要がない
 2. 利用したい事業が地域にない
 3. 地域の事業の質に不安がある
 4. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない
 5. 利用料がかかる・高い
 6. 利用料がわからない
 7. 自分が事業の対象者になるかどうかわからない
 8. 事業の利用方法(手続き等)がわからない
 9. その他()

問24 宛名のお子さんについて、私用・親の遠征、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要がありますか。利用希望の有無・日数をお答えください。
 (あてはまる番号・丸数字すべてに○)
 ※利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。
 ※なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計
① 私用(買い物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的	□□日
② 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の遠征等	□□日
③ 不定期の就労	□□日
④ その他()	□□日

2. 利用する必要はない ⇒ **問25へ**

15

問 24-1 問 24 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。
問 24 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 大規模施設で子どもを預かる事業 (例: 幼稚園・保育所等)	
2. 小規模施設で子どもを預かる事業 (例: 地域子育て支援拠点等)	
3. 地域住民等が子育て家庭等近隣の場所で保育する事業 (例: ファミリー・サポート・センター等)	
4. その他 ()	

問 25 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。(あてはまる番号・丸数字すべてに○)
※それぞれの泊数も口内に数字でご記入ください。

1年間の対処方法		泊数	
1. あった	① (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	② 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	③ ②以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	④ 仕方なく子どもを同行させた	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	⑤ 仕方なく子どもだけで留守番させた	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	⑥ その他 ()	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. なかった			

問 25-1 問 25 で「1. あった ① (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。 → 「1. ① 以外」を選択した方は、問 26へその場合の困難度はどの程度でしたか。(あてはまる番号1つに○)

1. 非常に困難	2. どちらかという困難	3. 特に困難ではない
----------	--------------	-------------

宛名のお子さんの小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 26 宛名のお子さんについて、小学校低学年(1〜3年生)のうちは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思えますか。(あてはまる番号すべてに○)
※それぞれ希望する週当たり日数を口内に数字でご記入ください。
※「児童館」「放課後児童クラブ」の場合は、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。
※「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が疲労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活をサポートするものです。事業の利用にあたっては、一定の費用がかかる場合があります。

1. 自宅	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> くらい
2. 祖父祖母や友人・知人宅	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> くらい
3. 塾や習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> くらい
4. 児童館	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> くらい ー 下校時から <input type="checkbox"/> 時 <input type="checkbox"/> 分まで
5. 放課後児童クラブ(学童保育)	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> くらい ー 下校時から <input type="checkbox"/> 時 <input type="checkbox"/> 分まで
6. 放課後子ども教室	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> くらい
7. ファミリー・サポート・センター	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> くらい
8. その他(公民館、公園など)	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> くらい

※「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問 27 宛名のお子さんについて、小学校高学年(4〜6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思えますか。(あてはまる番号すべてに○)
※それぞれ該当する週当たり日数を口内に数字でご記入ください。
※「児童館」「放課後児童クラブ」の場合は、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。
※だいたい先のことになりますので、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> くらい
2. 祖父祖母や友人・知人宅	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> くらい
3. 塾や習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> くらい
4. 児童館	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> くらい ー 下校時から <input type="checkbox"/> 時 <input type="checkbox"/> 分まで
5. 放課後児童クラブ(学童保育)	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> くらい ー 下校時から <input type="checkbox"/> 時 <input type="checkbox"/> 分まで
6. 放課後子ども教室	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> くらい
7. ファミリー・サポート・センター	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> くらい
8. その他(公民館、公園など)	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> くらい

問 28 問 26 または問 27 で「5. 放課後児童クラブ(学童保育)」に○をつけた方にうかがいます。
宛名のお子さんについて、土曜日と日曜・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。
(1) (2) それぞれについて、あてはまる番号1つに○)
※弘前市の放課後児童クラブは、日曜・祝日は現在実施していませんが実施する場合は一定の利用料がかかる可能性もあります。
※利用したい時間帯を口内に数字でご記入ください。
(例) 08時〜18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 土曜日

1. 低学年(1〜3年生)の間は利用したい	} → 利用したい時間帯 <input type="checkbox"/> 時 <input type="checkbox"/> 分から <input type="checkbox"/> 時 <input type="checkbox"/> 分まで
2. 高学年(4〜6年生)になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

(2) 日曜・祝日

1. 低学年(1〜3年生)の間は利用したい	} → 利用したい時間帯 <input type="checkbox"/> 時 <input type="checkbox"/> 分から <input type="checkbox"/> 時 <input type="checkbox"/> 分まで
2. 高学年(4〜6年生)になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

問 29 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。(あてはまる番号1つに○)
※利用したい時間帯を口内に数字でご記入ください。
(例) 08時〜18時のように24時間制でご記入ください。

1. 低学年(1〜3年生)の間は利用したい	} → 利用したい時間帯 <input type="checkbox"/> 時 <input type="checkbox"/> 分から <input type="checkbox"/> 時 <input type="checkbox"/> 分まで
2. 高学年(4〜6年生)になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問 30 宛名のお子さんが出産した時、父方のいずれかもしくは両方が育児休業を取得しましたか。(母親、父親それぞれについて、あてはまる番号1つに○)
※取得していない方はその理由もご記入ください。

母親(いずれかに○)	父親(いずれかに○)
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 取得した(取得中である)	2. 取得した(取得中である)
3. 取得していない	3. 取得していない
⇒ 取得していない理由(下から番号を選んでご記入ください。(1〜4つまで))	⇒ 取得していない理由(下から番号を選んでご記入ください。(1〜4つまで))

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. (産休後) 仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に返るのが難しかった
5. 異給・異格などが続いた
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所(園)などに預けることができた
8. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めなかった)
12. 育児休業を取得できることを知らなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇(産前産後休暇)を取得できることを知らず、退職した
15. その他 母親 ()
父親 ()

問 30-1 子どもが原則1歳になるまで育児休業給付が支給される仕組み^{※1}と、子どもが3歳になるまでの育児休業等期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組み^{※2}があります。そのことをご存じでしたか。(あてはまる番号1つに○)

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っている
2. 育児休業給付のみ知っている
3. 保険料免除のみ知っている
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

※1 保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6ヶ月
※2 法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置

問 30 で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方にかがいます。 → 該当しな方は、問 31へ

問 30-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（あてはまる番号1つに○）

(1) 母親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した

(2) 父親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した

問 30-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にかがいます。

問 30-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか、あるいはそれ以外でしたか。（どちらか1つに○）
※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1」に当てはまります。
※年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」と回答してください。

(1) 母親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2. それ以外だった
-------------------------	------------

(2) 父親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2. それ以外だった
-------------------------	------------

問 30-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取り戻したかどうか。
※口内に数字でご記入ください。

(1) 母親

実際の取得期間	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月	希望	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月
---------	--	----	--

(2) 父親

実際の取得期間	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月	希望	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月
---------	--	----	--

問 30-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休職を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取り戻したかどうか。
※口内に数字でご記入ください。

(1) 母親

<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月
--

(2) 父親

<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月
--

問 30-4 で実際の復帰と希望が異なる方にかがいます。

問 30-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方（あてはまる番号すべてに○）

①母親

1. 希望する保育所に入るため	2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他（ <input type="text"/> ）	

②父親

1. 希望する保育所に入るため	2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他（ <input type="text"/> ）	

(2) 「希望」より遅く復帰した方（あてはまる番号すべてに○）

①母親

1. 希望する保育所に入らなかったため	2. 自分や子どもなどの体調が悪くなったため
3. 配偶者や家族の希望があったため	4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	
6. その他（ <input type="text"/> ）	

②父親

1. 希望する保育所に入らなかったため	2. 自分や子どもなどの体調が悪くなったため
3. 配偶者や家族の希望があったため	4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	
6. その他（ <input type="text"/> ）	

問 30-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にかがいます。

問 30-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。
（あてはまる番号1つに○）

(1) 母親

1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）
2. 利用した
3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）

(2) 父親

1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）
2. 利用した
3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）

問 30-7 で「3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」と回答した方にかがいます。

問 30-8 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。
（あてはまる番号すべてに○）

(1) 母親

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事がいじかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみとらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他（ <input type="text"/> ）

(2) 父親

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事がいじかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみとらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他（ <input type="text"/> ）

問 30-2 で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にかがいます。

問 30-9 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず預けられる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。
（あてはまる番号1つに○）

(1) 母親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	2. 1歳になる前に復帰したい
----------------------	-----------------

(2) 父親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	2. 1歳になる前に復帰したい
----------------------	-----------------

問 31 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度をお答えください。
（あてはまる番号1つに○）

満足度が低い	←	→	満足度高い	
1	2	3	4	5

問 32 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由に記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
同封の封筒（切手は貼らず）に入れ、11月12日（火）までに郵便ポストへご投函ください。

弘前市子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査報告書

発行日 平成 26 年 3 月
発行元 弘前市健康福祉部子育て支援課
住 所 弘前市大字上白銀町 1 - 1 〒036-8551
連絡先 TEL 0172-35-1131 (直通) FAX 0172-39-7003
<http://www.city.hirosaki.aomori.jp/>